

福生市でのICT教育の取り組み内容と成果は

清水 義朋 議員

質問 タブレット端末を使ったICT教育の取り組みとその成果は。

教育長 本市の教育委員会、大学、企業の産官学のチームで、「家庭学習におけるタブレット端末活用と学力向上効果」について、実証研究を行っている。

小学校第3学年児童を対象にした実証研究により、家庭学習の状況が可視化でき、教員の授業改善につな

がっている。



▲福生第五小学校でのタブレット端末を使用した指導

福生消防署建て替えの経緯と市の対応について

杉山 行男 議員

質問 福生消防署の建て替えの経緯と新庁舎建設中の仮庁舎の対応は。

市長 築後44年の庁舎は老朽化し、プレハブ棟増設や大型消防車の導入で、訓練スペース等の確保が難しい。庁舎の移転や高層化、扶桑会館との合築、複合化も協議してきたが、基準に合わないことから、扶桑会館を移転して必要基準用地を無償貸付けする。新庁舎建設中の仮庁舎用地は、

都所有の片倉跡地を申し出ている。



▲建て替えが予定されている福生消防署

子ども・子育て支援新制度移行後の学童クラブについて

大野 聡 議員

質問 学童クラブは子ども・子育て支援新制度で基準が変更された。待機児の状況や運営への影響は。

市長 小学6年生まで対象者が拡大し、9月1日現在、2クラブで27人の待機児が出ている。児童1人当たりの専用区画面積1.65平方メートルの基準を6クラブが満たさず、また、1クラブを概ね40人とする基準を5クラブが超えていることから、

改善に向けて検討を進めている。



▲多くの学童が利用するわかぎりクラブ

障害の早期発見と障害児保育支援の取り組みについて

幡垣 正生 議員

質問 障害を早期に発見する乳幼児健診の推進、保育施設の受け入れや継続支援の状況は。

市長 乳幼児健診では医師のほか多職種の連携により、発達等に課題があれば保護者に寄り添い専門機関につなぐ等支援し、障害児が入園した保育園では、他の子との生活を通し成長できるよう支援計画を立て就学へ向けては、保護者相談や学校と

の情報共有で連携支援に努めている。



認知症の早期発見や診断、予防等にどう取り組むか

青木 健 議員

質問 認知症は早期の発見と診断、適切な対応で進行を遅らせることもできる。市はどう取り組むのか。

市長 認知症の早期からの家庭訪問、認知症コーディネーター配置や職員増員で本人や家族の支援を図るほか、サポーター養成講座や講演会開催を通じて市民を啓発し、若年認知症を早期に発見すべくヘルスチェック事業で脳年齢を測定したり、健

康寿命を伸ばす働きかけをしている。



▲認知症サポーター養成講座の様子

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式(一括と一問一答の併用)のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨は一問とし4ページから5ページまでに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載してあります。

詳しくは、11月中旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、図書館及び福生市ホームページからご覧ください。

五日市街道拡幅と基地引込線踏切への信号機設置について

乙津 豊彦 議員

質問 五日市街道の拡幅と、横田基地引込線踏切に信号機を設置する事業の現況は。

市長 慢性的渋滞解消に向けた4車線化要望活動により、東京都は五日市街道の計画幅員等を見直し、平成30年度の事業認可を目指している。横田基地引込線踏切への信号機設置は、関係機関との協議をもとに米軍と協議し、大筋で同意が得られた。

早期実現に向け進めていきたい。



▲信号機設置が望まれる五日市街道の引込線踏切

牛浜駅自由通路の維持管理と駅名表示について

町田 成司 議員

質問 牛浜駅自由通路などの維持管理の状況は。また、通りから見て来訪者にもわかりやすい駅名表示を。

市長 自由通路は、床洗浄等による清潔保持、エレベーター・エスカレーターは、定期保守点検による安全確保に努めている。駅名表示は、エスカレーター入口付近に表示しているが、市の公共サイン整備方針に基づき、案内標識の設置や路面標示

など有効な案内方法を研究したい。



▲牛浜駅西口から見た自由通路

福生消防署建て替えに伴う用地提供について

田村 正秋 議員

質問 福生消防署は、災害対応拠点だが、狭くて支障を来たしている。建て替えの内容について伺う。

市長 建物の老朽化、災害対策の強化から、東京都は現行よりも敷地面積を拡大した建て替え計画を策定し、本市に用地確保の依頼があった。福生駅西口市営駐車場を解体し、扶桑会館を移転することで、消防署に隣接した敷地を無償で貸し付けるこ

とで用地を提供する計画である。



▲消防署建て替えにより提供される扶桑会館用地

富士見通り拡幅と周辺地域のまちづくりについて

佐藤 弘治 議員

質問 福生駅と東福生を結ぶ富士見通り拡幅について、周辺地域のまちづくりの基本的考え方を伺いたい。

市長 富士見通りの沿道は、本市商業の中心を担う地域として道路拡幅整備と一体的な街並み形成を進めていきたい。今後については、市や地元住民、専門家等で構成する「まちづくり協議会」の組織が必要で、勉強会などを開催し、まちづくりに

対する気運醸成を図っていきたい。



▲中心的商業地域として整備を進めていく富士見通り